

「マッスルゲート」「ゴールドジムジャパンカップ」実行委員会・特別インタビュー 選手の皆様と、新しい時代のコンテストに チャレンジをしていきたい



たしろ・まこと

(株)THINKフィットネス取締役
ゴールドジム事業部 事業部長
1971年生まれ。鹿児島県出身
JBBF 日本ボディビル選手権大会4連覇(2001年~2004年)
IFBB 2013世界ボディビル選手権70kg3位



すずき・まさし

ゴールドジムトレーニング研究所長
ゴールドジムアドバンストレーナー
1980年12月4日生まれ 福島県出身。
JBBF 日本ボディビル選手権大会9連覇(2010年~2018年)
IFBB 2016世界ボディビル選手権80kg優勝

感染症対策に万全を期した 運営を実施致します。

「マッスルゲート」「ゴールドジムジャパンカップ」
大会の開催を控え、感染症対策について
株式会社THINKフィットネス取締役・ゴールドジム
事業部長の田代誠氏、ゴールドジム アドバンス
トレーナー・ゴールドジムトレーニング研究所所長
の鈴木雅氏に話を聞いた。

「10月4日マッスルゲート札幌大会」を皮切りに、「マッスルゲート」「ゴールドジムジャパンカップ」のシーズンがいよいよ始まりですね。大会運営をされるにあたり、感染症対策には大変力を入れていると伺っております。

田代 その通りです。一連の大会は公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟様の感染拡大ガイドラインに沿って、運営を致します。選手の皆様におかれましては、ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いしたいと思っております。

—— 具体的にはどのような対策をされるのでしょうか。

田代 まず選手含めた来場者の方全員に入り口での検温を徹底して行います。これは弊社が運営する「ゴールドジム」でも同様に行っている入館時の基本対応になります。37.5℃以上の熱がおりの方は、原則として入館をお断りさせていただきます。

鈴木 加えて選手の方には全員公式HP掲載の「選手体調管理調査表」にご記入いただき、大会当日受付時にお持ちください。選手自身の基本情報に加え、体調、味覚、嗅覚の異常が無いが、感染症陽性とされた方との濃厚接触が無かったか、等の情報を記載し提出をお願いいたします。

—— 大会1日通して選手が守らなければいけないこと、把握しておくべきことはありますか。

田代 まずはマスク着用の徹底です。控室で待機されている間はもちろん、館内移動中や、ステージ裏での待機中、またパンプアップをされる際もマスク着用必須です。涼しい季節になってきましたので、熱中症の恐れはだいぶ少なくなってきたとは思いますが、体調管理に気を付けて頂きながら、マスク着用の徹底をお願い致します。

鈴木 マスクを外して良いのはステー

ジに上がる時だけです。ステージに上がる直前までマスク着用をお願い致します。各大会ではステージ裏にマスクを保管するためのスペースも設けます。ステージから戻られた後、またすぐ着用して頂けるような運営方法を実施します。マスクの他、タオル、ウエアなど私物をバックステージに持ち込むため、各選手の皆様ご自分のビニール袋を用意していただく等対策して頂くようお願いいたします。

—— 今までのコンテストの舞台裏とは異なる様子になり、選手全員の協力が求められますね。その他舞台裏で選手が気を付けておくことはありますか。

田代 パンプアップについては、競技間のパンプアップは一人をお願いいたします。向かい合って実施したり、器具の使いまわしはご遠慮いただきます。競技中、少しでも良い身体でステージに上がりたいという選手の方の気持ちはよくわかります。しかしながら、これも感染症対策の重要な一環として、何卒ご協力頂きたいです。

—— ステージ上で選手が気を付けることはありますか。

鈴木 ステージ上では社会的距離(最低1m)を保つようにお願いします。大会役員もそのように誘導致しますので、ご協力をお願いいたします。今までの大会でよく見られたような、選手同士で近づいて、比較を促すようなステージングもご遠慮願います。審査はしっかりと行いますのでご安心下さい。役員の指示の元、所定の場所でのポージングをお願いいたします。

田代 この社会的距離を極力保つためにステージ上での握手やハイタッチ、ハグ等、他の選手の方と距離を縮める行為もお控え頂きたいです。また加えてのお願いとして、ステージから舞台裏や控室に戻られた際も、この社会的距離は常に意識しておいていただきたいです。選手間の会話も極力お控え頂きたいです。

鈴木 細かい点で恐縮ですが、1日を通してこまめな手洗い、館内各所に設置のアルコールでの手指の消毒等もお願いできればと思います。また各自が出されたごみについては、必ずご自分でお持ち帰りください。

—— 選手にとっては守らなければいけないこと、制限をしなければいけないことが多くありますね。

田代 もちろん選手の方達にご協力をお願いする以上、我々運営サイドも感染症対策を徹底致します。会場の各部屋はできる限り扉を開け、空気が循環する状態を会場全体で作ります。また受付場所他、会場内各所に複数の消毒液の設置も確実に行います。選手や来場者の誘導に際しても間隔を極力とって頂けるようのご案内や、観客の方が声援を出されたりされないよう対応を心掛けてまいります。

加えて大会前の観戦チケット販売においても、感染症対策を第一に考えての対応を致しました。各開催地の自治体と会場側の指示の下、席数を制限しての販売とさせて頂いております。販売席数が少なく売り切れてしまい、観戦できなかった方も多くおられると思います。大変恐縮ではございますが、ご理解いただけたら幸いです。

—— 選手、観客、運営サイドと、大会に関わる全ての人たちの協力が求められているのですね。

田代 その通りです。10月4日(日)開催の「マッスルゲート札幌大会」を皮切りに、日本各地で「マッスルゲート」が始まります。締めくくりとなる11月29日「ゴールドジムジャパンカップ」まで、感染症対策に万全を期した運営を実施致します。選手の皆様にはご理解、協力の程何卒よろしく願います。「新しい時代のコンテストのチャレンジ」が始まります。

**感染症対策を徹底いたします
何卒ご協力・ご理解のほど宜しくお願い申し上げます**

**マスクを外して良いのはステージに上がる時だけです。
ステージに上がる直前までマスク着用をお願いします。**

**競技間のパンプアップはお一人でお願いいたします。
向かい合って実施したり、器具の使い回しはご遠慮ください。**

ステージ上では社会的距離(最低1m)を保つようお願いします。

**握手やハイタッチ、ハグ等、他の選手の方と距離を
縮める行為もお控えください。**

**こまめな手洗い、館内各所に設置のアルコールでの
手指の消毒等もお願いいたします。**

扉を開け、空気が循環する状態を会場全体で作ります。

会場内の複数箇所に消毒液の設置を確実に行います。

各開催地の自治体と会場側の指示の下、席数を制限します。
